

令和7年1月26日

内外ゴム株式会社 御中

公益財団法人日本ソフトボール協会
技術委員長 亀田 正隆

ソフトボール試合球(革製)検定3号 検査結果について

拝啓

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は本協会の事業に多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

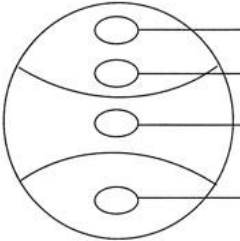
さて、貴社製の 掲題製品 について、「JSAオフィシャルルール認定基準及び基準確認方法」に基づいて検査を実施いたしましたので、その結果を別添のとおり報告いたします。

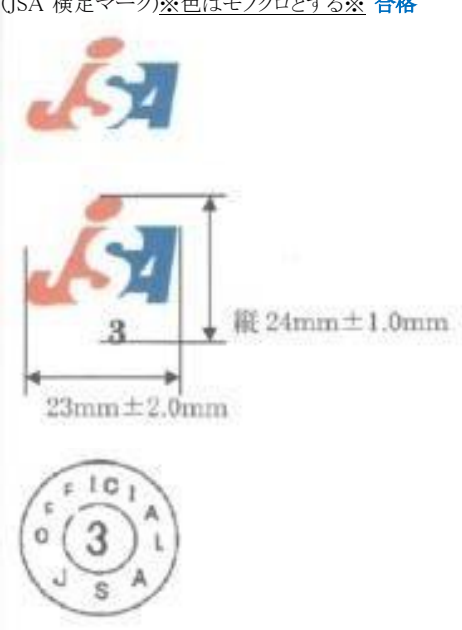
引き続き、よろしくお願いいたします。

敬具

別添

「オフィシャルボールの検定基準及び基準確認方法」に基づく、検定検査結果

検査対象製品									
申請事業者名									
2024 年度		新規・追加							
品名	ナイガイイエロー 検定 3 号	品番							
外 観									
JSA 検査結果									
No	項目	検査結果							
1 規格	ボールの外観・構造及び寸法は次の通りとする。 (1) 3号球(黄色)であること。3号球(黄色)イエロー革球の縫い糸は赤色であること。 (2) 構造は下記の通りとする。 ① 滑らかで縫い目以外が表面から出ない球面のボールであること。 注1)革球の縫い目は、下記の数値を目安とすること。 *縫幅は 12mm±1.5mm *縫高さは 1.7mm±0.2mm ② 中心部(芯)は、良質のカポック繊維、またはコルクとゴム合成物、又はポリウレタン混合物、又はそれ以外の JSA が承認した素材のいずれかでできているもので、良質の糸で手巻きか機械巻きにしたものであること。 ③ 外皮の革(ゴム)の内側は接着剤を使って外皮と中心部(芯)を密着させ、革球の場合は外皮を丈夫な縫い糸で縫い合わせる。 ④ ボールの外皮について、革製ボールの場合は、良質の馬革か牛革、又は天然皮革か合成皮革の表面をポリウレタン等でコーティングしたものであること。その他の材料を使う場合はJSAの承認を得ることとする。 (3) 周囲の長さとし重さは下表の通りとする。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>周囲と誤差</th> <th>重さと誤差</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>検定 3 号 ボール(革)</td> <td>30.48±0.32cm</td> <td>187.82±10.63g</td> </tr> </tbody> </table> (4) 各社マーク・商標・検定マーク協会の検定した検定マークを表示しなければならない。(従来のマーク、JSA マークの 2 種類) ① マークの位置は下表の通りとする。 	名称	周囲と誤差	重さと誤差	検定 3 号 ボール(革)	30.48±0.32cm	187.82±10.63g	1. (1) 目視により確認すること。合格 (2) ① 目視・感触により確認すること。 注1)金属物差しを使用し、縫い目 2 箇所を通るように外周を測定し確認すること。 *縫幅—合格-11.0mm *縫高—合格-1.7mm ② 切断し確認をすること。未実施 ③ 切断し確認をすること。未実施 ④ 目視・感触により確認すること。合格 (3) 計測により確認すること。 *外周—合格-306.5mm *重さ—合格-194.5g (4) 目視により確認すること。合格 製造各社マークを表示することができる。合格 ※各社マークの寸法は自由 (5) 製造各社商標 どちらかに表示のこと合格 検定マーク 合格	
名称	周囲と誤差	重さと誤差							
検定 3 号 ボール(革)	30.48±0.32cm	187.82±10.63g							

	② 検定マーク寸法 JSA マーク 横26mm ±2.0mm 縦19mm ±1.0mm 学校体育マーク 横23mm ±2.0mm 縦24mm ±1.0mm ③ 片面協会マーク・片面各社マーク ④ 検定マーク(従来マーク) OFFICIAL J.S.A は外周に号数表示は内輪に入れること。 (5) 製造社名・品質(芯)表示 表面に製造社名及び品質(芯)等の捺印をする時は、ボールの1箇所(芯)に限り10㎜以内の印を認める。尚、表示の色は指定しないが、濃くならないこと。 2 跳ね返り高さ ゴム製ボールのみ実施する。 [省略] 3 反発係数 イエロー革球のみ実施する。 指定の測定器によりボールを入射速度 26.82±0.305m/秒で鉄板へ発射して衝突させ、鉄板からの反射速度を測定し、反発係数を求め、その値が 0.45 以上～0.47 以下であること。 4 圧縮硬さ イエロー革球のみ実施する。 指定の測定器により、縫い目のない部分(上下 2 箇所)を30mm/分の速さで圧縮し、6.35mm 変位時の荷重を求め、その値が 1.100N 以上 1.600N 以下であること。 (247.5lbs～359.9lbs) ※学校体育 3 号(Kgf) 18±3 Kgf ※学校体育 3 号(N) 176.5±30N	イエロー革球のみ対応 ※JSA マーク及び学校体育マーク対応 ※白色ゴム製は従来検定マーク対応 (JSA 検定マーク)※色はモノクロとする※ 合格  2.検定データ及び計測によって確認をすること。 (注)試合ボールをこの基準に適合しているボールと跳ね返りを比較して、適否を調べることもある。 3.検査データ及び計測により確認をすること。 (測定は6個とする) *反発係数—合格—0.462mm 4.検査データ及び計測により確認をすること。 (測定は6個とする) *圧縮硬さ—合格—1.385N
検定結果		合格